



小木中学校・柳田中学校の「とも旗づくり交流」は2月19日に小木町民研修センターで行われました。両校の2年生42人が、墨字の上に金銀の色紙「べた金」を貼る作業を体験。伝統行事の一端に触れました。



〈編集協力〉  
能登高等学校  
☎ 62-0544

## 地域創造科 研究成果を発表

能登高校地域創造科の水産、農業、商業の各コースには研究の時間が設けられ

ています。1月26日に生徒研究発表会があり、3年生がこれまでの研究成果を保護者や教育関係者に対して発表しました。



農業コースは地元産の食材を使った商品開発の過程や豚の成長に関する研究を紹介しました。商業コースは企業インターンシップの報告や能登の観光について考察。水産コースは、商品となる魚に混獲される低価格魚の利用にについて考え、収益性の向上をめざしました。



曲に合わせて手話でメッセージを伝える福祉コース生徒

福祉コースには研究の時間が設けられています。曲にあわせて手話を披露しました。

発表を聞いた来賓からは「地域資源を磨き上げ、市場でどのように受け取られるかを考えて努力してほしい」といった講評がありました。

生徒の研究テーマは下級生に引き継がれて、さらに高度な研究結果を目指します。専門課程がある能登高校の特長です。

## ソフトテニス部 大舞台で活躍

香川県高松市で2月14～15日に開かれた第28回高松アゼリアカップ高校選抜ソフトテニス国際大会で、男子ソフトテニス部が準優勝に輝きました。

選抜された国内16校、国外2校が参加するこの大会は、春の選抜大会の前哨戦といえるものです。3月28～30日、名古屋市中で開かれる第40回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会での活躍が期待されます。



活躍を見せた男子ソフトテニス部員